

新屋図書館だより



発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

R1. 6月号

No. 211

かぞくぶっくぱっくリニューアル！

6月下旬から「かぞくぶっくぱっく」の中身が変わります。

司書イチオシの本を、赤ちゃん向けから大人向けまで数多く取り揃えております。またテーマを設定したぶっくぱっくも用意しております。

今までぶっくぱっくとして貸出していた本は、「実はこの本が入っていました展」として本館中央テーブルに展示・貸出します。こちらは1冊からの利用も可能ですので、どうぞご自由にご覧ください。

6月のおはなし会

6月1日(土) 14:00~14:40

みどり、ぐんぐん

～科学絵本～

おはなしの部屋

幼児～小学生

6月11日(土) 10:30~11:00

ぽつぽつあめふり

～紙芝居・ふれあいあそび～

おはなしの部屋

赤ちゃん～

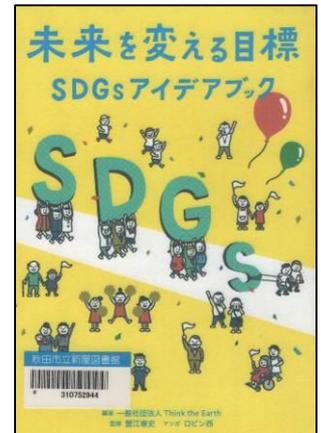
新刊案内

未来を変える目標 SDGs アイデアブック

一般財団法人 Think the Earth / 編著

紀伊國屋書店 請求記号 333 (経済政策・SDGs)

「SDGs(持続可能な開発目標)」とは、2030年までに、今よりもっと良い世界をつくるため国連で採択された17個の目標のことです。最近よく耳にする言葉ですが、達成するために具体的にどんなアイデアやどんな解決方法があるのか、自分ごととして考えるヒントを漫画やイラストを交えて説明します。

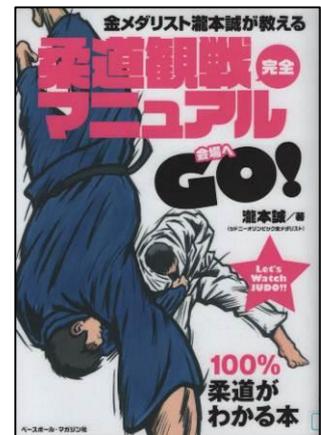


金メダリスト瀧本誠が教える 柔道観戦完全マニュアル

瀧本 誠 / 著

ベースボール・マガジン社 請求記号 789 (柔道)

日本のお家芸、柔道。馴染み深いようでいて、なんとなくで観戦している人も多いのでは？国際柔道連盟により大幅にルールが変わったことは知っていましたか？シドニーオリンピック金メダリストの瀧本氏が、初歩の初歩から、柔道を観戦するポイントを解説してくれます。



マンガでわかる 酒好き医師が教える 最高の飲み方

葉石 かおり / 著 浅部 伸一 / 監修

日経BP社 請求記号 498 (飲酒)

忘年会、新年会、歓送迎会の時期が過ぎても、なんだかんだとお酒を飲む機会は多いもの。ビールのおいしくなる夏を前に、お酒との付き合い方を見直してみてもいいかもしれません。気になる病気とお酒の関係、悪酔いを防ぐおつまみの選び方などを酒好き医師が教えます。

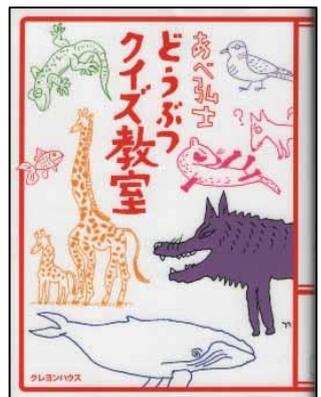


あべ弘士どうぶつクイズ教室

あべ 弘士 / 著

クレヨンハウス 請求記号 48 (動物)

ここは猿山小学校。一日動物の勉強です。先生は動物園の飼育係をしていたあべ弘士さん。Q「ももたろう」に出てくる動物はだれ？Q「ミルク」でヒナを育てるトリは？Q動物の名前のついている「道具」は何がある？Q「アザラシ」と「ゾウ」のあしをたすと何本になる？



図書館員（小松 智実）のおすすめ本

書名

光秀からの遺言【本能寺の変 436 年後の発見】

著者名

明智 憲三郎／著

出版社

河出書房新社

所蔵

明德

請求記号 289 (伝記)



明智十兵衛光秀。

実はどんな生涯だったのか。

突然歴史の表舞台に登場し、誰もが知っている戦国武将であるが、後半生に比べその前半生はよく知られていない。

本書は光秀の末裔による著書で、先祖の名誉回復のためではなく、ただひたすら真実を追い求め、その生涯を解明したものである。

書状などの古文書、日記などの古記録から光秀の記載があるものを抜き出して時間順に整理。必要があれば複数の古文書を『捜査』し、蓋然性を高めて浮かび上がらせた光秀の生涯。

これまで常識とされていたものは、江戸時代に書かれた作り話だった？！

来年のNHK大河ドラマの主人公です。今年のうち読んでみてはいかがでしょうか。

図書館員（近藤 明奈）のおすすめ本

書名

花いくさ

著者名

鬼塚 忠／著

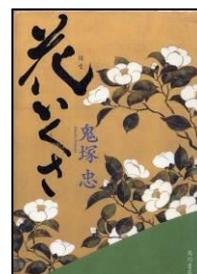
出版社

角川書店

所蔵

明德

請求記号 Fオ (日本の小説)



華道の家元・池坊専好と茶の名人・千利休の友情を描いた作品です。随所に専好が花を生ける場面がありますが、読みながら生き生きとした花や草木が目に見えます。

物語の始まりは明るく穏やかな雰囲気なのですが、秀吉の怒りを買った専好と利休の周囲は次第に不穏な空気に…。後に二人に降りかかる悲劇は、読み進めるのが辛いほどです。しかし、

秀吉の命によって切腹を余儀なくされた利休の仇を討つべく、専好が秀吉に仕掛けた戦はまさに「見事なり」の一言。気持ちの良い勝ち戦に、読後は気分も晴れやかになります。

花は剣よりも強し！ぜひお手に取って“花のいくさ”をお楽しみください。ちなみに、野村萬斎さん主演で映画化もされていますので、こちらもぜひ！

記事になったお酒の話題あれこれ…KISSの日本酒?!…

世界的ハードロックバンドKISSと蔵元がコラボした、バンド公認の日本酒がタワーレコードから販売されました。

まずは福島の蔵を含む4銘柄が4月29日に、続いて岩手の蔵を含む4銘柄が5月31日に発売が開始されました。

すべてKISSの曲名がお酒の名前になっているのだとか。

ノリ過ぎて、ヘッドバンキング（頭を激しく上下に振る動作）はしないように、くれぐれもご注意ください。

新屋は、醸造の街。
新屋図書館には、酒の
資料コーナーがあります。

【参考資料】

朝日新聞デジタル版
2019年5月14日配信

平成ってどんな時代? …平成25年…

平成25年は2013年。6月に富士山が世界文化遺産に登録され、9月には東京が2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催都市に決定、さらに12月には「和食 日本人の伝統的な食文化」が無形文化遺産に登録されるなど、日本の文化や都市が世界的に評価されていることが実感できる話題が多い年でした。

また、1月にアルジェリア東部・イナメナスの天然ガス関連施設におけるテロにより、プラントメーカー「日揮」の社員を含む日本人10人が犠牲となり、2月にはグアム島の繁華街で起きた乗用車による無差別殺傷事件に巻き込まれ、日本人13人が死傷するなど、海外で日本人が犠牲となる大きな事件が印象に残る年でもありました。

秋田では、3月に暴風雪の影響を受けJR奥羽本線を走行中の「こまち25号」が脱線、8月に秋田・岩手両県が記録的な大雨に見舞われ、仙北市では土石流に巻き込まれ5人が亡くなるなど、自然災害による被害が目立ちました。

また、「こまち」脱線事故の2週間後には、春のダイヤ改正にあわせ、鮮やかなあかね色の車体の「スーパーこまち」がデビューしました。

【参考資料】『読売報道写真集 2014』

図書館員のひとりごと

この四月から初めての図書館勤務の新人です。(?) 旧米倉庫を活用したユニークな意匠の倉庫棟や、春爛漫を満喫できた周辺の桜並木など、すばらしい環境の中で奮闘中です。土・日等に開館するためのシフト勤務による曜日感覚のズレに、ようやく慣れてきたところです。

図書館では、各分野にわたる多くの所蔵本のほか、郷土資料やイベント等のチラシなど、情報等の宝庫に接することができる絶好の機会なので、これまでできなかった読書の奥深い世界にのめり込んでみたいと思っている今日この頃です。
(平山)

最近、時折目に留まった児童書を借りて読んでいます。一字一句暗記するほど読んだ本、教科書で学んだ本、シリーズ途中で買うのをやめてしまった本、イマイチ読み込めずに終わってしまった本——。覚えがある方も多いのではないのでしょうか。そういう本をもう一度読み返してみると、懐かしさと同時に、子供の頃は読み流してしまった伏線や感情の機微など、新たな発見をすることも出来ます。大人になった今だからこそ深みにはまる作品もありました。

大人だから、と恥ずかしがることはありません。雨降る夜は児童書を読んで、文字と情操の雨に身を晒してみませんか?
(近間)